

愛知県高等学校教育改革実行計画（仮称）の策定について

- 文部科学省は、2026年2月、少子高齢化や生産年齢人口の減少、地方の過疎化が一層深刻化し、社会状況が大きく変化する2040年を見据えた、「高等学校教育改革に関する基本方針（グランドデザイン）」を策定した。
- 国のグランドデザインを踏まえ、今年度、本県の「高等学校教育改革実行計画（仮称）」を策定するとともに、2027年度から、国の新たな交付金等を活用しながら、実行計画に基づく具体的な取組を進める。[参考資料1](#)

1 実行計画の主な内容

文部科学省から、実行計画を策定する際の「ひな型」が提示される予定のため、以下は現時点での想定

- (1) 計画の趣旨、策定経過、位置付け、計画期間
- (2) 本県高校教育の現状と課題
地域別就業構造推計や人口の将来推計等を踏まえた現状と課題
- (3) 課題に対する本県の施策
グランドデザインに掲げる以下の①～③の取組を踏まえた本県の施策（改革先導拠点校の取組及びその普及も盛り込む）
 - ① 専門高校の機能強化・高度化
（アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等）
 - ② 普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化
（文理の双方の素養を有する人材の育成等）
 - ③ 地理的アクセス・多様な学びの確保

2 実行計画策定のポイント

- ・ 国のグランドデザインにおいて、実行計画の策定に当たっては、教育関係者だけでなく、関係部局や大学、地域の関係者、産業界と十分に連携・協力することとされていることから幅広いステークホルダーにご参画いただく。
- ・ 地域の意見を反映するためパブリックコメント実施。
- ・ 高校生の意見を反映するため意見聴取を実施（実施時期・実施方向は今後検討）。
- ・ 本県の「県立高等学校再編将来構想」（2021年12月策定）の内容との関連に留意しつつ策定。[参考資料2](#)

3 策定スケジュール

